

高浜市の未来を創る市民会議 分科会のようにすをお知らせします

まちづくりの各分野をテーマにした分科会では、市民と行政が活発な意見交換を行っています。
2つの分科会のリーダーに、想いを聴きました！

防犯・防災分科会 ～なによりまずは「自助」！～

市民リーダー(防災)
井野代司彦さん



「防災・減災で重要なことは、自分自身、家族が、被害想定を共有し、1週間くらいは生き残る現実的な計画を立てること。野球に例え “空振りには許されても、見逃しは許されない” という記事を見たが、まさしくそのとおり。空振りしても事前に準備しておけば、減災の効果は出てくると思う。1人でも多くの人に自助の意識を持ってほしいな。」

市民リーダー(防犯)
杉浦盛仁さん



「犯罪がおこりにくい状況をつくるために自分たちにできることから行動に移そうというのも自助。地域の防犯には簡単そうに聞こえるけれど、あいさつが効果的なんだよね。防災の取組みとあわせて、本当に住みよいまちにしていくために、分科会で話し合っています。」

職員リーダー
芝田啓二(都市防災グループ)



「6月25日の犯罪多発非常事態宣言後、各種団体と一生懸命活動してきました。8月は前年から比較して39.5%減となっています。分科会のみなさんと今後も強力なタッグを組んで、防災・防犯にあたりたいと思っています。」



市民リーダー 古橋知美さん

「市民会議のメンバーと話してみたら、いろいろなところでちょっとしたボランティアをしている人が多いですよ。そういう人たちとの横のつながりづくりも含め、みんなで楽しくコミュニケーションがとれるスポーツとして普及していこうと、さまざまな機会にポッチャの企画をしています。意外と頭も使い、すごく盛りあがるんですよ。」



職員リーダー 杉浦崇臣(地域福祉グループ)

「ポッチャは、子どもから高齢者まで、障がい者も含めて、誰でも気軽に楽しめるスポーツであり、コミュニケーションツールとしても有効であると考えています。古橋リーダーと協力し、分科会メンバー自身も楽しみながら、市民のみなさんに積極的に広めていきたいです。」

地域福祉分科会

～今年もポッチャ！～



◆詳しい内容は、高浜市公式ホームページ

<http://www.city.takahama.lg.jp/grpbetu/seisaku/> をご覧ください!!

◆市民会議は傍聴もできます。開催日時・場所などは、問い合わせてください。



問合せ先 困地域政策グループ ☎52-1111(内線332)